

学校DX戦略アドバイザープロフィール

おおむら りょうたろう

大村 龍太郎



所属・役職等

東京学芸大学 准教授

略歴

福岡県筑豊地区出身。福岡県公立小学校教諭、福岡教育大学附属小倉小学校教諭、福岡県教育センター指導主事等を経て現職。日本学級経営学会理事。専門は教育方法学。「教科等固有の価値と教科等横断的・汎用的な価値の両者を重視した学習者主体の授業研究」及び「互いの自由と共同体の価値を実感する学級経営研究」を関連的・複合的に研究している。学級経営や子どもの学びのあり方からクラウド環境におけるICT活用を検討している。著書に『クラウド環境の本質を活かす学級・授業づくり』などがある。

学校DX戦略アドバイザーとしての対応可能分野

教育情報化 ビジョン 策定	推進体制 /組織	端末整備 (計画・仕様・ 見積・調達)	ネットワーク (計画・仕様・ 見積・調達)	セキュ リティ	クラウド 活用・ID	オンライ ン学習	ツール・ コンテンツ
	○				○		○
ICT活用	研修	人材 (サポーター・ICT支 援員)	校務支援	特別支 援教育	高校情報	生成AI	
◎	○						

対応可能学校種

小学校	中学校	高等学校	義務教育学校	中等教育学校	特別支援学校
◎	○		○		

これまでの主な自治体・学校における教育情報化に関する支援・助言実績

(例) 「リーディングDXスクール事業としての長野県箕輪町や和歌山県田辺市での講演、助言」「京都府綴喜地方のクラウド環境における端末活用に関する講演」「東京都練馬区ICT活用推進リーダー研修会での講演」「兵庫県公立高等学校教務部長会におけるICT活用の講演」「神奈川県清川村ICT教育研修会における講演」
…等々、その他全国各地のご依頼いただいた自治体や学校での講演や助言を行ってきました。先生方が校務や授業づくり、学級づくりにおけるICTの考え方を学んだり、その便利さや子どもの学びの広がり・深まりを実感したりするための支援に取り組んでいます。